九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[003] 語文研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/10264

出版情報：語文研究. 3, 1955-11-30. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

学会彙報

講義題目

第一学期（自昭和三十年四月
至昭和三十年十月）

国語学概論（大学院・学部共通）　福田教授
演習　万葉集（大学院・学部共通）　〃
演習　国語史の諸問題（大学院のみ）　〃
国語学特研（大学院のみ）　〃
日本文法（学部のみ）　春日（和）助教授
演習　今昔物語（大学院・学部共通）　〃
仮名発達史（大学院・学部共通）
春日（政）講師
日本近世文学史（大学院・学部共通）
杉浦教授
演習　西鶴の小説（大学院・学部共通）　〃
演習　芭蕉の連句（大学院・学部共通）　〃
日本文学研究法（大学院のみ）　〃

講読　土佐日記（学部のみ）
春日（和）助教授
演習　枕草子（大学院・学部共通）
（分校）田村教授
演習　源氏物語（大学院のみ）　〃
特講　日本文学（平安時代）に於ける
仏教思想（学部のみ）
（分校）穴山助教授

第二学期（自昭和三十年十一月
至昭和三十一年三月）

国語学概論（大学院・学部共通）
福田教授
演習　万葉集（大学院・学部共通）　〃
演習　国語史の諸問題（大学院のみ）　〃
国語学特研（大学院のみ）〃
日本文法（学部のみ）　春日（和）助教授
演習　今昔物語（大学院・学部共通）　〃
仮名発達史（大学院・学部共通）
春日（政）講師
日本近世文学史（大学院・学部共通）
杉浦教授
演習　西鶴の小説（大学院・学部共通）　〃
演習　芭蕉の連句（大学院・学部共通）　〃
日本文学研究法（大学院のみ）　〃
講読　堤中納言物語（学部のみ）
春日（和）助教授
演習　紫式部日記（大学院・学部共通）
（分校）田村教授
特講　日本文学（平安時代）における
仏教思想（学部のみ）
（分校）穴山助教授

学会行事

一、九大国文学会総会（昭和三十年五月一日（日）午前十時より）
於九大法文経第七演習室
研究発表者並びに発表題目
一、あゆひ抄における「立・居」

一、近松研究方法に対する一反省　佐田智明

一、「天霧之」の訓について　棚町知彌

一、方丈記の評価をめぐって　鶴久

一、「もののあはれ」の伝統と平家物語　春山要子

一、資料紹介二つ　井手恒雄

1 和泉国池田郷町伏屋内契沖法師寓庵幣垣舎図　橋本元二郎

2 与謝野晶子結婚前の書簡

懇親会（総会終了後於三畏閣）

一、九大国文学会例会（昭和三十年九月十七日（土）午後一時半より）

於九大法文経第一演習室

研究発表者並びに発表題目

一、「はるか・はるけしの解明」に対する疑義　森山隆

一、平家物語灌頂巻成立事情考察のために　笠栄治

――その「女院御往生」をめぐって――

一、第五回西日本国語国文学会総会

昭和三十年度西日本国語国文学会総会は九月二十四・五の両日、鹿児島大学文理学部講堂に於いて開催された。九大関係の発表者は左の通りである。

一、熊本方言の拗音　熊本大学　秋山正次

一、あゆひ抄における「靡」をめぐって　九大文学研究科　佐田智明

一、芭蕉の閉関について　佐賀龍谷短大　大内初夫

一、「陽外とハルトマン」　九州大学　重松泰雄

一、大隅風土記の隼人語「必至」より　鹿児島大学　上村孝二

一、遊山窟の伝本　福岡学芸大学　平井秀文

一、伝聞推定の「なり」についての私考　九州大学　春日和男

一、露都創刊欽定万国寄語の日本語

――二百年前の鹿児島方言か――　九州大学　吉町義雄

研究発表会終了後、引続き公開講演会が催され、九大からは、「方言研究における方法論的課題」といふ演題にて、福田良輔先生の講演があった。

○本学会はこの度十五名の新入会員を迎へました。国語学・国文学科の学生は、学部四十名、新制大学院七名、旧制大学院二名、総数四十九名になりました。